

第2次瑞穂町教育基本計画 (学校教育)



みずほっ子の目標

- ① **み**ずほを愛し 発展させるひと
- ② **ず**っと社会とかかわる 優しいひと
- ③ **ほ**がらか 明るく 夢を語るひと



令和2年3月

瑞穂町教育委員会

第2次瑞穂町教育基本計画の策定に寄せて

瑞穂町教育委員会教育長 鳥海 俊身

瑞穂町では平成22年3月に第1次瑞穂町教育基本計画（学校教育）が定められ、これに基づく教育を展開してまいりました。この間、町民の皆様や教職員のご理解とご協力により、計画してきた各施策・事業を推進できましたことに深く感謝申し上げます。特に「自然や文化を大切にし郷土を誇れる子どもの育成」の下、ふるさと学習「みずほ学」が充実してきたことは喜ばしいことです。この一端が評価され、キャリア教育優良教育委員会として文部科学大臣表彰を受賞しました。（令和2年1月）

一方、第1次計画の定める期間（平成22年度から令和元年度）、社会情勢は変貌を遂げ、教育界もその影響を大きく受けることになりました。これからも技術革新や多様な価値観、社会構造の変化が進み、子どもたちが将来に生きる社会は引き続き激動の時代が予想されます。

このような情勢にあっても豊かに生き、適応するだけでなく未来を開拓する人材を育成していかなければならないと考えています。このために必要な次なる10年を見通した第2次計画を定めました。この計画でみずほっ子の目標を次のように掲げています。

- ①みずほを愛し 発展させるひと
- ②ずっと社会にかかわる 優しいひと
- ③ほがらか 明るく 夢を語るひと

これには、これまでの学校教育の良さを受け継ぐとともに、どのような場面に遭遇しても、ふるさとみずほのことを思い出して、瑞穂町の振興と、社会と関わりながら自己実現を追求してほしいとの願いが込められています。

学校教育は学校だけで完結することはありません。ご家庭・地域の皆様方、外部団体等との協働連携が欠かせません。その際、本計画を指針とし、活用されることをお願いいたします。また、このことがみずほっ子育成の一番の近道だと考えています。

なお、この計画の策定に当っては、平成30年度に児童・生徒、保護者の皆様方からアンケートのご協力をいただき、第1次同計画の総括をすることができました。また、瑞穂町教育基本計画審議会を6回開催することができ、東京女子体育大学教授田中洋一様を会長として、公募委員も加わっていただき総勢17名の審議会委員から活発なご審議をいただいたこと、パブリックコメント等を経て町民の皆様のご意見も参考とさせていただくことができたことに心から感謝申し上げます。